



ダイバー 協働して 漁業者



積丹地域マリンビジョン協議会

北海道MV21促進期成会長賞受賞

―藻場再生への取組が評価―

7月16日、17日の二日間、札幌市内のホテルで行われた「平成25年度 北海道マリンビジョン21促進期成会総会」で積丹地域マリンビジョン協議会の取組事例の一つである「美国・美しい海づくり協議会」によるダイバーと協働しての磯焼け対策など藻場再生の取組が高く評価され、《個別取組部門 北海道マリンビジョン21促進期成会会長賞》を受賞し、協議会を代表し松井町長が表彰を受けました。

―本会では、表彰を受けた積丹地域を含めた全道4協議会が取組みの事例報告を行い、当町からは東しゃこたん漁業協同組合神哲治副組合長が積丹の海や漁業の概要、磯焼け対策についての発表を行い、中でも今回の受賞のポイントとなった「ダイバーと漁業者の協働」については、参加者からの高い関心が寄せられていました。

かつて当町は一部の悪質なダ

イバーによる密漁が後を絶たず、その対応に苦慮していた経緯があることから、漁業者とダイバーとの関係は敵対しがちなものでした。しかし、その一方で海洋環境に高い関心を示す良識のあるダイバーも多数存在し、ウニの食害対策を行うための労働力が不足していた漁業者との思いが合致したことから、ボランティアダイバー参加（平成24年度 一般市民46名登録）によるウニ除去の特別採捕許可



▲取組事例の発表を行う神哲治副組合長

積丹地域マリンビジョン協議会 平成25年度 活動計画

- ・放流活動（ニシン・サケ・サクラマス・ウニ等）
- ・お魚増やす植樹運動
- ・港内美化運動（花壇づくり）
- ・「J Tの森 積丹」森林保全活動（春・秋）
- ・地域内、漁港内清掃活動
- ・積丹ソーラン味覚祭り（水産物等販売）
- ・札幌オータムフェスト（水産加工品等販売）
- ・ウニむき体験ツアー（町内）
- ・水の事故防止、浜辺の安全づくり活動
- ・小泊海浜公園での物販施設設置
- ・藻場保全活動

を得て、全国的にも珍しい漁業者とダイバーの協働体制を構築することが可能となりました。

積丹町の住民だけが地域の魅力を主張するのではなく、また、行政の主導によるものでもなく、活動が札幌近郊の地域外の多数のボランティアダイバーによって支えられていることが、先駆的事例として、今回の受賞へと繋がりました。

「北海道マリンビジョン21」とは、北海道開発局が平成16年に策定した水産物の安定供給や水産業の健全な発展を基

本目標に掲げて目指すべき水産業と漁村の姿を定めた長期的構想であり、水産業に関わる取組みの計画を広範にわたって定めるもので、6月にはより充実・強化された改訂版が公表されています。

積丹町では魚の放流活動や植樹運動、地場産業の振興、前述の磯焼け対策など関係団体が連携して様々な取組を行い、豊かな海づくりや水産業を核とした地域の活性化を目指しています。

熱く戦った夏!

—野球少年団が大会結果を報告—

7月27日から30日まで旭川スタルヒン球場で行われた「スタルヒン杯争奪全道スポーツ少年団軟式野球交流大会」と8月9日から12日まで埼玉西武ドームで行われた毎日新聞社主催の「第35回記念くりくり少年野球選手権大会」に出場した古平野球スポーツ少年団が8月15日、役場を訪れ、町長と教育長に大会結果を報告しました。



全国大会では猛暑に苦しみ、1回戦敗退となりました。7月27日から30日まで旭川スタルヒン球場で行われた「スタルヒン杯争奪全道スポーツ少年団軟式野球交流大会」と8月9日から12日まで埼玉西武ドームで行われた毎日新聞社主催の「第35回記念くりくり少年野球選手権大会」に出場した古平野球スポーツ少年団が8月15日、役場を訪れ、町長と教育長に大会結果を報告しました。

大会では2チームを破り、準決勝では惜しくも敗れたものの3位入賞と好成績を収めました。選手たちは、ドームでの試合でホームランを打ったこと、初めて飛行機に乗ったこと、北海道内外の沢山のライバルと競ったことなど、この夏の沢山の思い出を松井町長らに報告し、町長は「中学、高校と野球を続けてほしい。そして、ぜひ積丹町から高校球児を」と選手たちを励ましました。

今後も練習に励み、様々な大会で活躍をする選手の皆さんを再び紙面で紹介できることを楽しみにしています。

納涼盆踊り

8月13日には婦美町で、14日と15日には美国町で盆踊りが開催され、華やかな浴衣で着飾った子供たちや地元の方、帰省客など沢山の方で賑わいました。

また、美国町では踊ってくれた子ども達に

ヨーヨーをプレゼントし、婦美町では、焼きそばやかき氷などの出店や抽選会、餅まきなどが行われ、会場は大いに盛り上がり、参加者の皆さんは少しずつ秋めく季節を借しみな

がら晩夏の夜を楽しみました。



◇快適で豊かな暮らしのために水道水への切り替えを◇

—井戸水の事故が発生してからでは遅い!!—

「井戸水は水道水よりも美味しい」……。しかし、有害物質がにじみ始め、水質汚染されても気付かないという欠点があります。井戸水は一定の水質ではなく、周辺の環境の変化や井戸の状況が悪くないと汚染される可能性があります。美国船潤地区では他の地区の加入率(99%~100%)に比べると50%未満と著しく低い状況になっており、未加入者の中には食料品店や飲食店などが多く見られます。

水道水は法に定められた水質検査が行われ安全性は保障されていますが、井戸水は使用者の自己責任により管理されています。『国民の食の安全』が求められるなか、管理されていない水を使うことにより、「食」や「癒し」の「積丹ブランド」を求める観光客や帰省する家族、そして町民の皆さんの健康を害することがあった場合、町全体にとって取り返しのつかない影響や大きなマイナスイメージを与えることとなります。全ての皆さんが安心して水を利用するために水質が管理された水道水に切り替えることの重要性について、ぜひご理解とご協力をお願いします。



貸付金制度について

町では、給水装置工事を行うため、無利子の貸付金制度を設けています。

【貸付限度額】 40万円

【利子】 無利子

【償還期間】 40カ月以内

※連帯保証人1名が必要です。

《水道に関する問い合わせ先》 建設課：TEL 44-3383